



**2025
年報抄録**

社会医療法人同心会
西条中央病院

ご挨拶

2025年度は、4月に大阪・関西万博が開幕し、開幕前の予想を上回る盛り上がりで来場者数を記録しました。当初は賛否のあった公式キャラクター「ミャクミャク」も、会期を通じて万博の象徴として広く親しまれる存在となりました。また、10月にはわが国初の女性首相が誕生し、その後の衆議院選挙では自由民主党が大勝しました。日経平均株価もこれに呼応する形で史上初めて5万円を超えました。このように2025年度は良きにつけ、悪きにつけ事前の予想を覆す大きな変化が相次いだ一年でありました。

一方で病院運営に目を向けますと、深刻な物価高騰に対して診療報酬の対応が追いつかず、年度末に補正予算による緊急支援事業が実施されたものの、当院を含め全国の多くの医療機関が厳しい経営難に直面いたしました。激動の社会情勢の中にあっても、医療を取り巻く環境は予断を許さない舵取りが続いております。このような逆風下にあっても、当院では地域医療の質をさらなる高みへと引き上げるべく、着実な歩みを進めてまいりました。2023年度末に導入した「256列 Dual Source CT」に続き、2025年5月には「心血管連続撮影装置（バイプレーン）」を最新鋭の装置へと更新いたしました。近年の医療の発展は画像診断技術の進歩と深く連動しており、これら最新機器の稼働によって、より確実な診断と的確な治療への結びつけが可能になったと確信しております。もちろん、こうしたハード面の充実に留まらず、何よりも患者さんに寄り添い、現時点で可能な限り最高の医療サービスを西条地区の皆様を提供することが私たちの使命です。ただし、当院単独で全ての医療が完結するわけではありません。各診療所の先生方、西条・新居浜地区の二次医療機関、そして愛媛大学医学部附属病院をはじめとする三次医療機関との緊密なご協力があって初めて、当院の医療は継続可能となります。今後とも、より強固な医療連携体制を構築し、日頃から患者さんに安心・安全な診療を提供することで、さらに信頼される病院を目指してまいります。

本年報抄録は、2025年度における各診療部門の業績をまとめたものでございます。今後とも職員一同、さらなる研鑽を積み、地域住民の皆様には質の高い医療と安心をお届けできる病院を目指して邁進してまいりますので、何卒引き続きご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

院長 大蔵隆文

目次

病院概要	01
沿革	02
承認及び届出事項	03
施設認定	04
診療部門実績	
診療科別外来患者数	05
救急車搬送患者数	05
診療科別入院患者数	05
病棟別入院患者数	06
透析患者数及び回数	06
分娩数	06
年度別科別手術件数集計表	06
麻酔件数	06
診療科別手術件数	07

検査・処置実施件数	14
診療科別報告	
内科・循環器内科・糖尿病内科・腎臓内科・脳神経内科・	
透析センター	17
小児科	18
外科・消化器外科・内視鏡外科・乳腺外科・大腸外科・	18
整形外科・リハビリテーション科	18
産婦人科	19
耳鼻咽喉科	19
泌尿器科	19
放射線科	19
麻酔科	20
歯科・口腔外科	20
学会発表・論文発表	20
医療機関向け広報誌「まんなか」	21

■ 病院概要

名 称	社会医療法人同心会 西条中央病院
所 在 地	愛媛県西条市朔日市 804 番地
開 設 者	社会医療法人同心会 理事長 伊藤正明
管 理 者	院長 大蔵隆文
許可病床数	242 床 一般病床 240 床 感染症病床 2 床 (一般病棟 97 床、地域包括ケア病棟 57 床、障害者施設等一般病棟 84 床、HCU4 床)
標榜科目	内科、循環器内科、糖尿病内科、腎臓内科、脳神経内科、小児科、外科、消化器外科、 乳腺外科、大腸外科、内視鏡外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、 脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、歯科、 歯科口腔外科
併設施設	健康管理センター（人間ドック・健診）、透析センター 通所リハビリテーション、指定居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション
敷地面積	36,807.85 m ²
職員数	470 名（2026 年 3 月 31 日現在）

2026年3月31日現在

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
医 師	29	30	31	31	35
薬 剤 師	12	10	9	10	10
看 護 師	202	194	199	202	206
医 療 技 術 職	99	100	103	107	109
ケアスタッフ・補助職	37	38	35	36	34
事 務 職	65	60	62	63	66
合 計	444	432	439	449	460
居 宅 介 護	3	3	3	5	5
訪 問 看 護		3	3	5	5
総 合 計	447	438	445	459	470

注：パート・休職職員を含む

西条中央病院 沿革 (要約)

- 1954 年 4 月 倉敷中央病院分院として設立（病床数 60 床、診療科 7 科）
- 1962 年 9 月 総合病院の承認を取得
- 1973 年 9 月 整形外科を新設、リハビリテーション施設を併設
- 1982 年 4 月 病床数 240 床へ増床、3 番館増設
- 1984 年 10 月 医療法人同心会として独立
- 1990 年 3 月 4 番館新築、MRI 導入、人工透析・人間ドック開始
- 1996 年 1 月 手術室・リハ施設の第 1 期増改築完成
- 1997 年 9 月 リハビリテーション科を新設、2 番館増築
- 1999 年 3 月 感染症病床設置、心臓カテーテル検査開始
- 2000 年 4 月 介護療養型医療施設認定、脳・心・大腸ドック開始
- 2002 年 1 月 病院機能評価認定、夜間透析開始、全科予約制導入
- 2004 年 3 月 創立 50 周年・同心会設立 20 周年記念式典
- 2006 年 3 月 特定医療法人に変更、評議員会設置
- 2008 年 8 月 透析・リハビリセンター竣工、分娩再開
- 2009 年 12 月 社会医療法人に認定
- 2010 年 2 月 64 列 CT 導入、亜急性期病床整備
- 2011 年 2 月 一般病棟入院基本料 7 対 1 取得
- 2011 年 4 月 特別養護老人ホーム「ついたちの里」開設
- 2013 年 4 月 電子カルテ運用開始
- 2014 年 10 月 地域包括ケア病棟開設
- 2015 年 12 月 新病院棟（5 番館）オープン、6 病棟体制へ
- 2016 年 4 月 初期研修医受け入れ開始、患者支援センター設置
- 2017 年 1 月 病院機能評価 3rdG:Ver.1.1 認定
- 2018 年 10 月 住宅型有料老人ホーム「ココロココ西条」開設
- 2019 年 7 月 内科・小児科の休日一次救急体制を月 1 回で開始
- 2020 年 6 月 循環器ホットライン設置
- 2021 年 3 月 電子カルテ更新、多機能型重症心身障害児施設「piccolo」竣工
- 2021 年 7 月 休日一次救急体制を月 2 回に拡充
- 2022 年 6 月 耳鼻咽喉科を再開（非常勤）
- 2023 年 3 月 訪問看護ステーション開設、ハイケアユニット設置
- 2023 年 8 月 病院機能評価 3rdG:Ver.2.0 認定
- 2023 年 10 月 病床再編（一般 95 床・地域包括ケア 57 床・障害者 84 床・HCU4 床・感染症 2 床）
- 2024 年 3 月 256 列 CT 導入（Dual Source）、高度低侵襲医療体制強化
- 2024 年 11 月 愛媛県がん診療連携推進病院に指定
- 2025 年 6 月 血管撮影装置更新、FFR-CT 導入、FFR アンギオ導入
- 2025 年 7 月 第 6 代院長に 大蔵隆文 就任

承認及び届出事項 (2026 年 3 月 31 日現在)

基本診療料の施設基準	医療D X推進体制整備加算
急性期一般入院基本料 1	特掲診療料の施設基準
障害者施設等入院基本料 (10 対 1)	心臓ペースメーカー指導管理料の注 5 に掲げる遠隔モニタリング加算
看護補助体制充実加算 (障害者施設等入院基本料の注 10)	糖尿病合併症管理料
地域包括ケア病棟入院料 2	がん性疼痛緩和指導管理料
看護職員配置加算	がん患者指導管理料イ
看護補助体制充実加算	がん患者指導管理料ロ
看護職員夜間配置加算	糖尿病透析予防指導管理料
ハイケアユニット入院医療管理料 1	小児運動器疾患指導管理料
小児入院医療管理料 4	乳腺炎重症化予防・ケア指導料
注 2 に規定する加算	婦人科特定疾患治療管理料
救急医療管理加算	二次性骨折予防継続管理料 1
診療録管理体制加算 1	二次性骨折予防継続管理料 2
医師事務作業補助体制加算 1 (20 対 1)	二次性骨折予防継続管理料 3
急性期看護補助体制加算 (25 対 1 看護補助者 5 割以上)	院内トリアージ実施料
夜間看護体制加算	救急搬送看護体制加算 1
夜間急性期看護補助体制加算 (夜間 100 対 1)	外来腫瘍化学療法診療料
看護補助体制充実加算	がん治療連携計画策定料
看護職員夜間配置加算	薬剤管理指導料
特殊疾患入院施設管理加算	医療機器安全管理料 1
療養環境加算	持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定
重症者等療養環境特別加算	先天性代謝異常症検査
栄養サポートチーム加算	H P V 核酸検出及び H P V 核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)
医療安全対策加算 1	検体検査管理加算 (Ⅱ)
医療安全対策地域連携加算 1	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
感染対策向上加算 1	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
指導強化加算	ヘッドアップティルト試験
患者サポート体制充実加算	コンタクトレンズ検査料 1
ハイリスク妊娠管理加算	画像診断管理加算 1
後発医薬品使用体制加算 1	画像診断管理加算 2
バイオ後続品使用体制加算	C T 撮影 (64 列以上マルチスライス型) 及び M R I 撮影 (1.5 テスラ以上 3 テスラ未満)
病棟薬剤業務実施加算 1	冠動脈 C T 撮影加算
データ提出加算	血流予備量比コンピューター断層撮影
入院支援加算 1	心臓 M R I 撮影加算
入院時支援加算	乳房 M R I 撮影加算
総合機能評価加算	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
せん妄ハイリスク患者ケア加算	外来化学療法加算 1
認知症ケア加算 2	無菌製剤処理料
入院時食事療養 (Ⅰ)	心大血管疾患リハビリテーション料 (Ⅰ) (初期加算)
特別の療養環境の提供に係る加算	脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ) (初期加算)
初診料 (歯科) の注 1 に掲げる基準	運動器リハビリテーション料 (Ⅰ) (初期加算)
地域歯科診療支援病院歯科初診料	呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ) (初期加算)
歯科外来診療環境体制加算	がん患者リハビリテーション料
歯科外来診療感染対策加算	人工腎臓
歯科外来診療医療安全対策加算	人工腎臓の導入期加算 1
看護職員処遇改善評価料	

透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算

下肢末梢動脈疾患指導管理加算

椎間板内酵素注入療法

乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検（併用）

乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検（単独）

経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）

ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術

ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）

大動脈バルーンパンピング法（IABP法）

早期悪性腫瘍大腸粘膜下剥離術

医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 16 に掲げる手術

輸血管理料 II

人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算

ストーマ合併症加算

在宅患者訪問看護・指導料の注 2

麻酔管理料 I

保険医療機関間の連携による病理診断

クラウン・ブリッジ維持管理料

歯科治療時医療管理料

CAD/CAM 冠

歯科口腔リハビリテーション料 2

外来・在宅ベースアップ評価料（I）

歯科外来・在宅ベースアップ評価料（I）

入院ベースアップ評価料

施設認定

診療科	施設認定項目	指導医					
内科	日本内科学会認定教育関連施設	大蔵隆文	中村真胤	風谷幸男	入田 純	太宰康伸	
	日本循環器学会専門医研修施設	大蔵隆文	中村真胤	風谷幸男	入田 純	太宰康伸	
	日本心血管インターベンション治療学会 研修関連施設	風谷幸男					
	日本高血圧学会高血圧認定研修施設	大蔵隆文	風谷幸男				
	高血圧学会腎デナベーション関連施設						
	日本腎デナベーション協議会腎デナベシ ョン治療実施施設認定						
	日本呼吸器学会認定施設						
	日本老年医学会認定施設	大蔵隆文	中村真胤	風谷幸男	太宰康伸		
外科	日本外科学会専門医制度修練施設	渡部祐司	佐藤元通				
	日本消化器外科専門医制度関連施設	渡部祐司	小野仁志	佐藤元通			
	日本大腸肛門病学会関連施設						
	日本がん治療認定医機構認定研修施設	小野仁志					
	マンモグラフィ検診画像認定施設	小野仁志	佐藤元通				
	日本乳癌学会専門医制度認定施設	佐川 庸					
	乳がん検診精密検査実施病院						
整形外科	日本整形外科学会研修施設	竹田治彦	福田高彦				
	椎間板内酵素注入療法実施可能施設	山岡慎大朗					
産婦人科	母体保護法指定施設	吉田 望(認定医)					
健康管理セ ンター	政府管掌健康保険生活習慣病予防検診						
	四国運輸局指定船員健康診断実施病院						
中央検査部	大腸がん検診精密検査実施病院						
臨床研修	基幹型臨床研修病院						
	愛媛大学医学部協力型臨床研修病院						

診療部門実績

診療科別外来患者数

	2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		2025年度	
	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均
内 科	29,891	112.4	31,266	117.5	30,490	115.1	29,401	111.4	26,423	99.3
循環器内科	18,193	68.4	19,681	74.0	19,117	72.1	20,475	77.6	22,922	86.2
小 児 科	15,490	58.2	16,233	61.0	18,996	71.7	21,481	81.4	21,645	81.4
外 科	5,594	21.0	5,377	20.2	5,418	20.4	5,647	21.4	5,784	21.7
整 形 外 科	13,341	50.2	14,361	54.0	14,084	53.1	14,375	54.5	14,714	55.3
産 婦 人 科	7,284	27.4	7,563	28.4	7,533	28.4	8,846	33.5	8,130	30.6
眼 科	7,515	28.3	7,728	29.1	7,435	28.1	7,224	27.4	6,935	26.1
耳鼻咽喉科			1,195	9.7	1,981	14.0	2,147	15.2	2,845	11.6
放 射 線 科	4,918	18.5	4,791	18.0	4,892	18.5	4,842	18.3	4,870	18.3
歯 科	6,721	25.3	6,736	25.3	7,368	27.8	7,466	28.3	7,733	29.1
泌 尿 器 科	4,291	17.7	4,310	17.7	4,270	17.6	4,316	17.9	4,551	18.8
皮 膚 科	1,407	15.0	1,604	16.5	1,396	15.0	1,377	15.0	1,418	15.2
脳 外 科	920	18.8	869	18.1	866	11.9	961	13.0	926	12.7
合 計	115,565	434.5	121,714	457.6	123,846	467.3	128,558	487.0	128,896	484.6

救急車搬送患者数

	2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		2025年度	
	時間内	時間外	時間内	時間外	時間内	時間外	時間内	時間外	時間内	時間外
内 科										
循環器内科	247	563	355	693	342	830	358	948	346	920
小 児 科	28	107	44	173	56	166	46	133	54	132
外 科	25	72	32	89	26	81	27	66	34	68
整 形 外 科	81	117	125	161	92	161	99	149	82	141
産 婦 人 科	4	1	1	3	1	2	3	2	5	0
放 射 線 科	0	1	0	2	1	1	1	1	1	0
小 計	385	861	557	1,121	518	1,241	534	1,299	522	1,261
合 計	1,246		1,678		1,759		1,833		1,783	

診療科別入院患者数

	2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		2025年度	
	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均
内 科	20,791	57.0	19,095	52.3	16,669	45.5	16,540	45.3	16,671	45.7
循環器内科	26,661	73.0	22,478	61.6	24,332	66.5	27,500	75.3	29,910	81.9
小 児 科	1,148	3.1	1,299	3.6	2,134	5.8	1,873	5.1	1,720	4.7
外 科	6,128	16.8	6,084	16.7	6,701	18.3	5,008	13.7	4,269	11.7
整 形 外 科	14,325	39.2	17,582	48.2	16,721	45.7	16,487	45.2	16,073	44.0
産 婦 人 科	1,792	4.9	1,505	4.1	1,481	4.0	1,550	4.2	1,679	4.6
眼 科	159	0.4	135	0.4	86	0.2	85	0.2		
耳鼻咽喉科									0	0.0
放 射 線 科	1,534	4.2	1,263	3.5	1,059	2.9	776	2.1	470	1.3
合 計	72,538	198.7	69,441	190.2	69,183	189.0	69,819	191.3	70,792	194.0

病棟別入院患者数

	2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		2025年度	
	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均
K 4 病 棟	15,915	43.6	16,015	43.9	14,860	40.6	14,446	39.6	14,248	39.0
K 5 病 棟	16,330	44.7	16,404	44.9	14,878	40.7	14,380	39.4	14,014	38.4
地 域 包 括 ケ ア 病 棟	16,244	44.5	10,403	28.5	13,394	36.6	16,019	43.9	15,818	43.3
K3病棟(コロナ病棟)※1	42	1.4	1,821	5.0	926	5.1				
S 4 病 棟	12,786	35.0	13,567	37.2	13,351	36.5	13,067	35.8	14,027	38.4
S 5 病 棟	11,221	30.7	11,204	30.7	11,301	30.9	11,119	30.5	11,894	32.6
H C U 病 棟			27	0.9	473	1.3	788	2.2	791	2.2
合 計	72,538	198.7	69,441	190.2	69,183	189.0	69,819	191.3	70,792	194.0

※1 2022年3月からK3病棟を一般病棟(コロナ病棟)、S3病棟を地域包括ケア病棟とする
2023年10月からK3病棟、S3病棟を統合して地域包括ケア病棟とする

透析患者数及び回数

		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
透 析 延 患 者 数		873	839	758	707	713
新 規 導 入 患 者 数		14	8	8	5	6
透 析 延 回 数		10,931	10,613	9,498	8,823	8,795
休日延回数(内数)		686	657	656	614	596
夜間延回数(内数)		395	591	638	551	673
種 類	血 液 透 析	8,756	7,749	5,729	4,736	4,699
	血 液 濾 過 透 析	2,173	2,836	3,741	4,087	4,070
	持 続 緩 徐 式 血 液 濾 過	2	28	28	0	26

分娩数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
総 分 娩 数	130	128	140	161	123
帝王切開数(内数)	26	23	24	28	23

年度別科別手術件数集計表

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
外 科	188	216	235	231	220
整 形 外 科	210	302	291	340	372
産 婦 人 科	120	84	75	100	103
眼 科	224	184	155	148	66
耳 鼻 咽 喉 科		19	28	29	47
泌 尿 器 科	17	17	12	5	15
合 計	759	822	796	853	823

麻酔件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
マスク又は気管内挿管全身麻酔	318	342	394	429	453
硬膜麻酔又は脊椎麻酔	103	107	71	73	57

診療科別手術件数

外科

手術分類名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
創傷処理	3	1	2	2	1
皮膚切開術	2	2	2		
デブリードマン		1		1	
皮膚、皮下腫瘍摘出術	4	13	13	8	12
四肢・軀幹軟部腫瘍摘出術（軀幹）				2	1
手掌、足底異物摘出術			1		
気管切開術	3		1	3	1
甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術（片葉のみ）	1	3	6	4	3
甲状腺悪性腫瘍手術（切除（頸部外側区域郭清を伴わないもの））	3	2	1	4	4
甲状腺悪性腫瘍手術（切除（頸部外側区域郭清を伴うもの））		4			1
甲状腺悪性腫瘍手術（全摘・亜全摘）					2
副甲状腺（上皮小体）腺腫過形成手術（副甲状腺（上皮小体）摘出術）				1	
乳腺腫瘍摘出術（長径5cm未満）	4	5	3	5	1
乳腺腫瘍摘出術（長径5cm以上）	1	3	2	3	
乳管腺葉区域切除術		4	2	2	1
乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴わないもの））	2	4	8	11	9
乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術（腋窩部郭清を伴わないもの））	7	3	1	4	5
乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴うもの（内視鏡下によるものを含む））	1	1	1	3	
乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術（腋窩鎖骨下部郭清を伴うもの）胸筋切除を併施しないもの）	2	1	2	4	3
乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術（腋窩鎖骨下部郭清を伴うもの）胸筋切除を併施するもの）				1	1
胸腔鏡下肺切除術（肺嚢胞手術（楔状部分切除））	3	1	2		
腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア手術					1
血管血紮術（その他のもの）	1		1	1	
動脈形成術、吻合術（指（手、足）の動脈）	1				
抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置（四肢に設置した場合）		2	1		2
抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置（頭頸部・その他に設置した場合）	12	1	9	5	5
中心静脈注射用植込型カテーテル設置（四肢に設置した場合）		2	1	1	
中心静脈注射用植込型カテーテル設置（頭頸部・その他に設置した場合）	2	1	1		1
リンパ節摘出術（長径3cm未満）	1	1			
リンパ節群郭清術（顎下部又は舌下部）（浅在性）		1			
リンパ節群郭清術（頸部）（深在性）		1			
リンパ節群郭清術（腋窩）		1		1	
ヘルニア手術（腹壁瘢痕ヘルニア）		2	1		
ヘルニア手術（臍ヘルニア）	1	1	2	2	1
ヘルニア手術（鼠径ヘルニア）	28	15	19	30	23
ヘルニア手術（大腿ヘルニア）			4	4	1

手術分類名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
腹腔鏡下ヘルニア手術（腹壁瘢痕ヘルニア）	4	4		3	
腹腔鏡下ヘルニア手術（大腿ヘルニア）			1		
腹腔鏡下ヘルニア手術（臍ヘルニア）					2
腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術（両側）		15	8	2	11
試験開腹術			1		
腹腔鏡下試験開腹術		2	3	1	1
腹腔鏡下試験切除術		1		1	1
限局性腹腔膿瘍手術（その他のもの）		1			
急性汎発性腹膜炎手術		1			
腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術		4	1	2	2
大網切除術		1			
大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術（腸切除を伴わないもの）	2				1
腹腔鏡下大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術				1	
腹腔鏡下胃、十二指腸潰瘍穿孔縫合術			1		2
腹腔鏡下胃局所切除術（内視鏡処置を併施するもの）		1			2
胃切除術（悪性腫瘍手術）	5		1		
腹腔鏡下胃切除術（悪性腫瘍手術）	2	1	9	8	3
胃全摘術（悪性腫瘍手術）	1	1			
腹腔鏡下胃全摘術（悪性腫瘍手術）			1	2	1
腹腔鏡下胃腸吻合術	1		4		1
胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）				1	
腹腔鏡下胆管切開結石摘出術（胆嚢摘出を含むもの）		1	2	4	2
胆嚢摘出術	1	2		1	
腹腔鏡下胆嚢摘出術	34	37	29	32	28
腸管癒着症手術	1	2	1	1	
腹腔鏡下腸管癒着剥離術		3	3	1	2
小腸切除術（その他のもの）	3	5	2	2	2
腹腔鏡下小腸切除術（複雑なもの）					1
腹腔鏡下小腸切除術（その他のもの）			3	2	2
虫垂切除術（虫垂周囲膿瘍を伴わないもの）	2			1	1
虫垂切除術（虫垂周囲膿瘍を伴うもの）			1		
腹腔鏡下虫垂切除術（虫垂周囲膿瘍を伴わないもの）	10	13	17	12	20
腹腔鏡下虫垂切除術（虫垂周囲膿瘍を伴うもの）	3	8	5	10	4
結腸切除術（小範囲切除）	2	5	3	2	
結腸切除術（結腸半側切除）	1				1
結腸切除術（全切除・亜全切除・悪性腫瘍手術）	8	1	1		
腹腔鏡下結腸切除術（小範囲切除・結腸半側切除）	2	3	14	5	3
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	1	10	14	10	16
腸吻合術			1	1	
腸瘻，虫垂瘻造設術	1				
人工肛門造設術	3	5	2	1	1
腹腔鏡下人工肛門造設術	1	1	1	1	5
人工肛門閉鎖術（腸管切除を伴わないもの）			1		1
人工肛門閉鎖術（腸管切除を伴うもの）（直腸切除術後のもの）		1			

手術分類名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
人工肛門閉鎖術（腸管切除を伴うもの）（その他のもの）	3	1	1	2	
直腸周囲膿瘍切開術	1				
直腸腫瘍摘出術（経肛門）			1	1	1
直腸腫瘍摘出術（経腹及び経肛）			1		
直腸切除・切断術（切除術）		1			
直腸切除・切断術（切断術）				1	
腹腔鏡下直腸切除・切断術（切除術）	2		2	1	3
腹腔鏡下直腸切除・切断術（低位前方切除術）	4		3	4	5
腹腔鏡下直腸切除・切断術（超低位前方切除術）				1	
直腸脱手術（経会陰によるもの）（腸管切除を伴わないもの）		1	2	1	1
腹腔鏡下直腸脱手術					1
痔核手術（結紮術・焼灼術・血栓摘出術）			1		1
痔核手術（根治手術）	4	4	6	5	10
裂肛又は肛門潰瘍根治術					1
肛門周囲膿瘍切開術	3			3	
痔瘻根治手術（単純なもの）		1	1		
痔瘻根治手術（複雑なもの）				1	
肛門良性腫瘍、肛門ポリープ、肛門尖圭コンジローム切除術		1		1	1
仙尾部奇形腫手術				1	
膀胱壁切除術		1			
尿尿管摘出術	1	1			
包茎手術（環状切除術）					1
陰嚢水腫手術（鼠径部切開によるもの）			1		
外科合計	188	216	235	231	220

整形外科

手術分類名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
創傷処理	1	4	3	7	10
皮膚切開術	2	3	3	5	4
デブリードマン		4	2	1	
皮膚、皮下腫瘍摘出術		4	2		2
皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術（25平方センチメートル未満）		3			
腱鞘切開術（腹腔鏡下によるものを含む）	1	11	11	12	21
筋肉内異物摘出術					2
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（上腕）				1	
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（前腕）	1				
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（大腿）	1				
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（下腿）	1		1		
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（躯幹）		1			
腱縫合術		1		1	
アキレス腱断裂手術	4		1	2	3
腱移植術（その他のもの）				1	
骨折非観血的整復術（上腕）			1		
骨折経皮的鋼線刺入固定術（前腕）				1	
骨折経皮的鋼線刺入固定術（下腿）					1

手術分類名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
骨折経皮的鋼線刺入固定術（手）				1	
骨折経皮的鋼線刺入固定術（指、趾）	2	7	1	2	3
骨折観血の手術（上腕）	2	10	3	8	4
骨折観血の手術（大腿）	30	48	55	30	32
骨折観血の手術（前腕）	6	20	27	15	13
骨折観血の手術（下腿）	9	19	11	11	14
骨折観血の手術（手舟状骨）		1			
骨折観血の手術（鎖骨）	2	7	7	3	2
骨折観血の手術（膝蓋骨）	4	4	2	4	2
骨折観血の手術（手（舟状骨を除く））				1	
骨折観血の手術（足）				1	2
骨折観血の手術（指、趾）			1	3	
観血の整復固定術（インプラント周囲骨折に対するもの） （腿）			1	1	
一時的創外固定骨折治療術		4			
骨内異物除去術（上腕）		3		2	
骨内異物除去術（大腿）	2	3	2	2	4
骨内異物除去術（前腕）	12	19	7	13	9
骨内異物除去術（下腿）	10	11	8	10	10
骨内異物除去術（鎖骨）	3	2	5	5	3
骨内異物除去術（膝蓋骨）	6	5	1	5	3
骨内異物除去術（足）	2				
骨内異物除去術（指・趾）				1	1
骨腫瘍切除術（指・趾）	1		2	1	
骨腫瘍切除術（下腿）	1		1		
骨腫瘍切除術（足）		1			
骨切り術（大腿）		2	3		
骨切り術（下腿）			1		
脛骨近位骨切り術				1	1
骨移植術（自家骨移植）	2	3	6	1	1
骨移植術（同種骨移植（生体））				3	
骨移植術（同種骨移植（非生体））（その他の場合）		1	7	13	33
化膿性又は結核性関節炎掻爬術（指、趾）				1	
関節脱臼非観血の整復術（肩）				1	
関節脱臼非観血の整復術（股）	1	2	1		
関節脱臼非観血の整復術（肘）					1
関節脱臼観血の整復術（足）	1	2	1		
関節脱臼観血の整復術（肩鎖）		1			
関節脱臼観血の整復術（指、趾）		1	1	1	
関節滑膜切除術（膝）	1			1	1
関節鏡下関節滑膜切除術（肩）			1		
関節鏡下関節滑膜切除術（足）	1				
関節鏡下関節滑膜切除術（肩鎖）			1		
関節鏡下半月板切除術				3	2
関節鏡下半月板縫合術	1	3	5	5	2
ガングリオン摘出術（指、趾）				1	

手術分類名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
関節内骨折観血の手術（肘）	1				
関節内骨折観血の手術（手）	6				
関節内骨折観血の手術（足）			1		
靱帯断裂縫合術（膝側副靱帯）					1
関節鏡下関節授動術（肩）					1
観血的関節固定術（足）	1				
靱帯断裂形成手術（十字靱帯）					3
靱帯断裂形成手術（その他の靱帯）			2	1	2
関節鏡下靱帯断裂形成手術（十字靱帯）			2	1	1
関節形成手術（指、趾）	1			1	
関節鏡下肩腱板断裂手術（簡単なもの）			1	1	2
関節鏡下肩腱板断裂手術（複雑なもの）		1		1	
関節鏡下肩関節唇形成術（腱板断裂を伴わないもの）				1	1
上腕二頭筋腱固定術（関節鏡下で行うもの）					1
人工骨頭挿入術（股）	22	25	24	25	18
人工骨頭挿入術（肘）				1	
人工関節置換術（肩）	2	1	1	1	3
人工関節置換術（股）	1	13	13	12	13
人工関節置換術（膝）	16	11	12	15	18
四肢切断（指、趾）		2			
四肢切断（大腿）	1				1
四肢切断（下腿）	1				
断端形成術（骨形成を要するもの（指、趾））		1		1	1
手根管開放術		3	2	2	8
手掌，足底異物摘出術					2
脊椎，骨盤骨搔爬術					2
脊椎、骨盤骨（軟骨）組織採取術（試験切除によるもの） （その他のもの）			1		
脊椎、骨盤内異物（挿入物）除去術			1	3	4
内視鏡下椎弓切除術			2		8
黄色靱帯骨化症手術		1			
椎間板摘出術（後方摘出術）	2	2		2	4
内視鏡下椎間板摘出（切除）術（後方摘出術）			21	32	34
椎間板内酵素注入療法			1	1	
脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（後方又は後側方固定）	1	3	9	16	23
脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（後方椎体固定）		1	5	10	10
脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（椎弓切除）	4	13		7	13
脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（椎弓形成）	41	9	6	23	10
顕微鏡下腰部脊柱管拡大減圧術		3	2		
内視鏡下椎弓形成術					1
神経剥離術（その他のもの）				2	1
神経腫切除術（その他のもの）		1			
神経移行術		2			
整形外科合計	210	302	291	340	372

産婦人科

手術分類名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
皮膚、皮下腫瘍摘出術	1	1			
腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術		1			
腹腔鏡下虫垂切除術（虫垂周囲膿瘍を伴わないもの）		1			
バルトリン腺嚢胞腫瘍摘出術（造袋術を含む）				1	
腔閉鎖術（中央腔閉鎖術）（子宮全脱）	2				
腔壁形成手術		1			
子宮内膜搔爬術				1	
子宮頸管ポリープ切除術					2
子宮頸部（腔部）切除術	6	9	13	7	9
子宮頸部異形成上皮又は上皮内癌レーザー照射治療	1	10	5	10	11
子宮筋腫摘出（核出）術（腹式）	1			1	1
子宮筋腫摘出（核出）術（腔式）		2	1	1	1
腹腔鏡下子宮筋腫摘出（核出）術	9	1	1	3	3
子宮鏡下有茎粘膜下筋腫切出術、子宮内膜ポリープ切除術（電解質溶液利用のもの）	4	3	1	1	1
子宮鏡下有茎粘膜下筋腫切出術、子宮内膜ポリープ切除術（その他のもの）			1		
子宮鏡下子宮筋腫摘出術（電解質溶液利用のもの）	2				
子宮鏡下子宮筋腫摘出術（その他のもの）	1				
子宮全摘術	3	4		1	9
腹腔鏡下腔式子宮全摘術	13	3	3	6	12
子宮悪性腫瘍手術				1	1
子宮付属器癒着剥離術（両側）（開腹によるもの）	1				
卵管結紮術（腔式を含む）（両側）（開腹によるもの）			1		
子宮付属器腫瘍摘出術（両側）（開腹によるもの）	4	1			2
子宮付属器腫瘍摘出術（両側）（腹腔鏡によるもの）	22	10	9	11	10
卵管全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術（両側）（開腹によるもの）	6		2	5	
卵管全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術（両側）（腹腔鏡によるもの）	1				
帝王切開術（緊急帝王切開）	7	6	5	5	5
帝王切開術（選択帝王切開）	19	17	19	23	19
胎盤用手剥離術			1		
子宮頸管縫縮術（マクドナルド法）		1			
子宮頸管縫縮術（縫縮解除術）（チューブ拔去術）	1				
流産手術（妊娠11週までの場合）（手動真空吸引法によるもの）	6	5	4	7	5
異所性妊娠手術（腹腔鏡によるもの）	1	1			
人工妊娠中絶	9	7	9	16	12
産婦人科合計	120	84	75	100	103

眼科

手術分類名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
皮膚・皮下腫瘍摘出術	2	1	2	1	
涙点プラグ挿入術、涙点閉鎖術		1	4	1	1
麦粒腫切開術	2	2			
マイボーム腺梗塞摘出術、マイボーム腺切開術	14	11	3		
霰粒腫摘出術	2	1			

手術分類名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
眼瞼結膜腫瘍手術			1		
結膜縫合術					1
結膜結石除去術	6	2	1	14	6
結膜下異物除去術	1	1			4
翼状片手術（弁の移植を要するもの）	4	2	1		
結膜肉芽腫摘除術			1		
眼窩内腫瘍摘出術（表在性）		1			1
顕微鏡下角膜抜糸術			4	2	
角膜潰瘍搔爬術	1				
角膜・強膜異物除去術	5	10	9	3	15
虹彩整復・瞳孔形成術				1	
網膜光凝固術（虹彩光凝固等を含む）	36	27	22	12	9
硝子体切除術				1	
後発白内障手術	29	19	20	29	29
水晶体再建術（眼内レンズを挿入する場合）	122	105	87	84	
水晶体再建術（眼内レンズを挿入しない場合）		1			
眼科合計	224	184	155	148	66

眼底カメラ撮影（蛍光眼底法の場合）	19	9	8	8	2
眼底カメラ撮影（自発蛍光撮影法の場合）	2	1	1	1	2
コンタクトレンズ検査	163	177	154	148	123
硝子体内注射	26	28	28	50	44

耳鼻咽喉科

手術分類名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
創傷処理					1
外耳道異物除去術（単純なもの）		1	1	2	3
鼓膜切開術		6	9	6	12
鼓膜（排液、換気）チューブ挿入術		2	4	2	
鼻腔粘膜焼灼術		5	14	19	28
咽頭異物摘出術（簡単なもの）					3
喉頭異物摘出術		3			
唾石摘出術		2			
耳鼻咽喉科合計		19	28	29	47

泌尿器科

手術分類名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
創傷処理					2
血管結紮術（その他のもの）	1				
末梢動脈瘻造設術（内シャント造設術）（単純なもの）	15	16	11	4	12
静脈瘤切除術（下肢以外）		1			
中心静脈注射用植込型カテーテル設置（頭頸部・その他に設置した場合）	1			1	
腹腔鏡下膀胱部分切除術			1		
包茎手術（背面切開術）					1
泌尿器科合計	17	17	12	5	15

検査・処置実施件数

1) 超音波検査件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
腹部	2,902	2,829	2,799	3,145	3,162
頸動脈	79	125	165	165	216
甲状腺	462	497	488	498	559
乳房	779	842	700	677	626
心臓	2,527	2,548	2,576	2,813	3,027
合計	6,749	6,841	6,728	7,298	7,590

2) 内視鏡検査件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
食道・胃・十二指腸	3,875	3,780	3,842	3,943	3,896
大腸	911	928	938	933	1,029
気管支	0	1	1	0	1
鼻咽腔・喉頭	2	160	284	249	869
合計	4,788	4,869	5,065	5,125	5,795

3) 内視鏡手術処置・超音波処置・腹部血管造影処置件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
食道（EMR、EIS、EVL、ESD）	0	0	1	0	0
胃（EMR、ESD）	12	15	11	7	7
胃（PEG造設）	2	3	0	3	0
大腸（ポリペク）	101	105	115	103	112
大腸（ESD）			19	13	14
胆・肝（ERCP、EST、PTCD）	69	25	40	27	24
内視鏡的膵管ステント留置術			3	0	0
食道狭窄拡張術食道ブジー法			2	2	0
合計	184	148	191	155	157

4) 生理機能検査数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
呼吸機能検査	403	151	1,008	960	993
脈波図検査	378	296	331	389	410
神経伝導検査	40	55	38	35	53
脳波検査	102	100	126	127	112
心電図検査（医療）	5,618	5,402	5,565	5,874	6,324
心電図検査（健診）	8,662	9,234	8,959	9,138	9,204
合計	15,203	15,238	16,027	16,523	17,096

5) 細胞診検査数及び病理組織診検査数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
細胞診検査数	4,305	4,437	4,232	4,554	4,481
子宮頸部	2,755	2,819	2,758	2,976	2,975
子宮体部	572	595	570	685	622
尿	629	631	579	527	569
膣断端	79	90	56	105	108
甲状腺穿刺液	57	62	52	40	45
乳腺穿刺液	135	158	135	140	108
腹水・胸水・喀痰他	78	82	82	81	54
病理組織検査数	1,474	1,423	1,299	1,464	1,491
気管支	0	0	0	0	0
胃	415	372	370	358	342
大腸	608	554	588	528	586
その他	451	497	341	578	563

6) 造影撮影件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
食道・胃・小腸透視	2,330	2,428	2,463	2,424	2,257
注腸	15	20	28	31	27
卵管造影	7	5	8	5	9
合計	2,352	2,453	2,499	2,460	2,293

7) 心血管カテーテル件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
心臓カテーテル検査	135	129	138	125	144
経皮的冠動脈形成術	126	110	142	138	155
大動脈バルーンパンピング法	5	6	4	7	4
電気生理学的検査	9	13	18	6	9
ペースメーカー埋込術・交換術	25	40	27	28	25
経皮的シャント拡張術・血栓除去術	29	30	32	33	39
四肢の血管拡張術	17	17	23	42	33
下大静脈フィルター留置術	5	4	5	4	4

8) 心臓MRA・心臓CTA件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
心臓MRA	103	80	109	103	99
心臓CTA	286	251	247	364	312
合計	389	331	356	467	411

9) 骨塩量測定件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
骨塩量測定	557	576	631	728	810

10) マンモグラフィ件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
マンモグラフィ	1,794	2,004	1,844	1,886	1,840

11) MRI撮影件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
頭部	1,147	1,212	1,217	1,143	1,249
頸部	20	55	41	28	58
頭頸部	1,127	1,157	1,176	1,115	1,191
躯幹	1,744	1,645	1,686	1,751	1,762
胸部	23	13	12	19	7
腹部	742	733	717	669	668
骨盤部	200	190	162	209	204
心臓	120	88	122	121	108
乳腺	30	35	22	19	13
肩	28	51	72	78	67
脊椎	601	535	579	636	695
四肢	313	338	345	320	315
合計	3,204	3,195	3,248	3,214	3,326

12) CT撮影件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
頭部	780	972	1,152	1,304	1,222
頸部	743	898	1,070	1,216	1,129
頭頸部	36	71	67	81	87
頭頸部	1	3	15	7	6
躯幹	5,831	5,752	6,418	7,127	6,932
胸部	1,483	1,348	1,620	1,785	1,540
腹部	1,566	1,680	1,715	1,878	1,881
胸腹部骨盤	1,744	1,645	1,829	1,857	1,965
心臓	287	251	248	363	397
肩	30	67	75	64	46
体幹部	233	249	327	399	337
脊椎	175	157	270	381	429
頭胸部	26	33	28	40	26
頭胸腹部骨盤	287	322	306	360	311
四肢	402	572	648	594	593
合計	7,013	7,296	8,218	9,025	8,747

13) CT・MRI撮影造影件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
MRI造影あり	234	238	216	248	246
MRI造影なし	2,970	2,957	3,032	2,966	3,080
CT造影あり	724	825	874	1,041	1,079
CT造影なし	6,289	6,471	7,344	7,984	7,668

内科・循環器内科・糖尿病内科・腎臓内科・脳神経内科

内科

内科部長 森 英城

2026年2月より、愛媛大学医学部脳神経内科所属の武井聡子先生を迎え、脳神経内科（もの忘れ外来）を新設しました。認知症をはじめパーキンソン病など、これまで他院への紹介診療に頼らざるを得なかった疾患群に対しても、週1日という制限はありますが、院内紹介で対応できるようになったことは大きな意義があると感じております。一方、2025年度は、この20年で経験のない医師の予期せぬ休診や診療体制の変更があり、関連医師、看護師、職員に大きな負担を与える結果となりました。2026年6月現在も見通しは不明瞭ですが、内科外来に通院中の患者の他院への流出を防ぐべく施策を講じ、相互扶助や業務の効率化を目標に、今までと変わらぬ内科診療体制の維持に努めます。また、診療報酬改定により既存病院棟の運用も影響を受けることが予想され、病棟運営においても試練の年になると予感しています。

循環器内科

循環器内科部長 入田 純

2025年度は、2名の医師が育児休暇中ではありますが、市立八幡浜総合病院より大蔵院長、榎本循環器内科医長を迎え、8名体制で診療を行いました。また、2020年から開始した平日限定の急性冠症候群（ACS）ホットラインも継続しており、二次救急担当日を含めると、月間の約90%でACS診療に対応可能な体制を構築しています。5月には血管造影装置を最新機種へ更新し、診断・治療精度の向上に加え、放射線被ばく線量や造影剤使用量の低減が期待されます。さらに、臨床検査技師が循環器領域の超音波検査士認定を取得し、今後も検査体制の充実を図ってまいります。PCIでは高度石灰化病変に対する各種デバイスを常備し、複雑病変や難治性病変についても外部のエキスパート医師と連携して治療に取り組んでいます。今後も、西条市における循環器疾患診療を地域で完結できる体制の維持・発展に努めてまいります。

糖尿病内科

健康管理センター長 藤原 正純

2025年度の糖尿病療養指導数は1,060件でした。糖尿病フットケア外来は70件、糖尿病透析予防指導は78件実施しました。フラッシュグルコースモニタリング（リブレ）は総数206名で、新規導入は18名でした。また、2025年度から最新のリアルタイム持続血糖モニタリングシステム（Dexcom G7）を導入し、8名に使用しました。栄養指導は外来304件、入院260件で、医師、看護師、管理栄養士が連携し、患者さんの生活背景に応じた療養支援に努めています。

透析センター

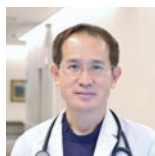
院長 大蔵 隆文

当院の人工透析医療は1990年3月に3名の患者さんからスタートし、2021年には最大81名に血液透析を行いました。現在は60名前後で推移しています。透析当日の患者さんの状態を確認し、ドライウェイトや透析時間、除水速度、透析流量などを考慮しながら、適切な条件で安全に透析を実施できるように努めています。また、CKD-MBDや心血管系合併症の予防・管理にも取り組み、循環器専門医と連携した迅速な対応体制を整えています。シャント閉塞を防ぐため、定期的にシャントエコーを実施し、必要に応じて経皮的血管形成術（PTA）を行っています。今後も患者さんが安心して透析を継続できるよう、安全を第一に技術と知識の向上に努めてまいります。

2026年度 医師紹介



院長
大蔵 隆文
（腎臓・循環器）



副院長
中村 真胤
（腎臓・循環器）



名誉院長
風谷 幸男（循環器）



循環器内科部長
入田 純（循環器）



内科部長
森 英城（一般内科）



主任医長
榎本 大次郎（循環器）



医長
小池 翔太（循環器）



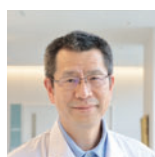
医員
川又 萌子（循環器）



医員
森 弥華（循環器）



医員
中矢 雄一郎（循環器）



健康管理センター長
藤原 正純（糖尿病）



嘱託
太宰 康伸（一般内科）

小児科

小児科

主任医長 山岡 理恵

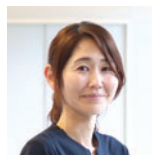
2025 年 4 月は、渡辺智也医師、吉松佳祐医師、牧野景医師の 3 名体制でスタートし、地域の子もたちとご家族に寄り添う診療に努めました。一般外来、乳児健診、予防接種、乳幼児の発育発達フォローに加え、大学病院の応援により各種専門外来も継続しました。病棟では一般入院、食物経口負荷試験入院、

レスパイト入院、新生児管理を行い、小児リハビリも地域の中心としての役割を果たしました。救急医療では、東予東部の小児二次救急輪番制度や日曜・祝日の一次救急診療を担い、西条市内唯一の小児科入院施設として地域医療を支えました。年末には牧野医師が現場を離れ、1 月から 3 月は 2 名体制となりましたが、大学の支援を受け、これまで通りの診療体制を維持できました。2026 年 4 月からは山岡が新体制を引き継ぎ、今後も西条市の小児医療の発展に貢献してまいります。

2026 年度 医師紹介



主任医長
牧野 景
(神経・小児科一般)



主任医長
山岡 理恵
(小児科一般・小児心身症・発達)



医長
吉松 佳祐
(小児科一般)



医員
渡辺 智也
(小児科一般)

外科・消化器外科・内視鏡外科・乳腺外科・大腸外科

外科

特任副院長 小野 仁志

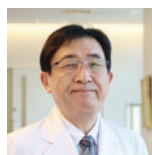
常勤医師 4 名と非常勤医師 4 名が協力し、消化器外科、乳腺外科、甲状腺外科を中心に診療を行っています。愛媛大学の医師による上部消化管疾患の診療・手術支援、心臓血管外来、小児外科外来、乳腺専門外来も継続しています。愛媛県がん診療連携推進病院として、がん患者さんが相談・受診・

治療しやすい病院を目指し、外科専門医修練施設、日本乳癌学会認定施設などの施設認定も取得しています。大腸がんや胃がんでは腹腔鏡下手術を標準とし、急性虫垂炎、ヘルニア、胆石症にも施行しています。また、乳腺疾患や甲状腺腫瘍の診断・治療、外来化学療法、緩和ケア診療にも取り組み、緩和ケアチーム、NST、歯科と連携して患者さんの症状や栄養状態の改善に努めています。研修医指導にも力を入れ、2025 年度は 3 名を受け入れました。2025 年の NCD 手術登録は 208 例で、このうち腹腔鏡・胸腔鏡による鏡視下手術は 119 例で、手術全体に占める割合も増加しています。

2026 年度 医師紹介



特任副院長
小野 仁志
(乳腺・甲状腺・消化器外科)



特任副院長
渡部 祐司
(消化器外科：胃・食道・大腸)



医長
田淵 諒介
(消化器外科・内視鏡外科)



嘱託
佐藤 元通
(甲状腺・外科一般)

整形外科・リハビリテーション科

整形外科

部長 竹田 治彦

整形外科は、2023 年から福田医師、竹田の常勤医 2 名と、愛媛大学からの非常勤医 3 名の体制で診療を行っています。当科の診療は、外来、病棟、手術室をはじめとする多くの医療スタッフの援助の上に成り立っており、心より感謝申し上げます。

2025 年度の外来及び入院患者数は前年の件数をほぼ維持し、手術件数は前年度より大幅に増加しました。その背景には、救急からの骨折手術と、非常勤医師が携わる慢性疾患手術の増加があります。常勤医は一般外来を行う傍ら、西条市の救急医療を担い、外傷手術を中心に対応しています。他方で依頼する愛媛大学整形外科の支援により、慢性疾患（肩、股、膝関節、脊椎）の手術にも注力しています。第 4 火曜日は高尾教授による人工股関節手術、第 2・第 4 土曜日は忽那助教による関節鏡手術、人工膝関節手術を行っています。また、毎週水曜日は山岡助教が診療し、脊椎内視鏡手術から脊椎固定術まで幅広く対応しており、手術件数も右肩上がりです。今後も地域の先生方、愛媛大学の先生方、当院の医療スタッフと連携し、「地域医療を堅守する」を柱に日々の診療を行ってまいります。

2026 年度 医師紹介



部長
竹田 治彦



主任医長
福田 高彦

産婦人科

産婦人科

主任医長 吉田 望

医師紹介



主任医長
吉田 望

2025年度は、常勤医2名と非常勤医3名にて24時間体制で診療を行いました。予約制限を撤廃し、当日受診にも可能な限り対応しました。2024年より、全国に先駆けて妊婦を対象としたデジタル健診を開始し、延べ14件の実証を行いました。また、RSウイルスワクチン（アブリスボ®）の承認を受け、妊婦への積極的な説明を行い、経産婦を中心に57件の接種実績を認めました。2026年4月からは全妊婦への定期接種化と公費負担が開始され、ほぼすべての妊婦に接種を行っています。母乳育児を積極的に推奨し、母乳率は県内トップレベルを維持しています。西条市産後ケア事業では、健康管理、乳房ケア、授乳指導、沐浴指導などを行いました。

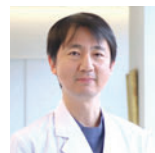
2026年5月に常勤医1名となったため外来の完全予約制を再開し、外来予約にはAI電話を導入しました。今後も近隣産婦人科施設と連携し、妊娠・分娩時のトラブル防止、母乳育児の推進、育児支援の充実に努めてまいります。

耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科

部長 能田 淳平

医師紹介



部長
能田 淳平
(耳鼻咽喉科一般)

耳鼻咽喉科は2017年3月より休止していましたが、2022年6月より愛媛大学耳鼻咽喉科からの非常勤医師による外来診療が再開し、2025年4月より能田が常勤医として着任しました。長らく常勤医が不在だったため、院内や地域に当院の耳鼻咽喉科を認知していただけるよう、愛媛大学耳鼻咽喉科から非常勤医師の応援をいただきながら、徐々に外来診療の充実を図りました。院内の多数の関係者に協力いただき、今後も診療を継続いたしますので、何卒よろしくお願いいたします。

泌尿器科

泌尿器科

医長 鈴木 良輔

医師紹介



医長
鈴木 良輔
(泌尿器科一般)

2025年度の泌尿器科は、非常勤医師による外来診療を中心に対応していました。2026年4月より、泌尿器科専門医・指導医が常勤医として着任し、男性・女性の排尿障害、尿路悪性腫瘍など、成人泌尿器科疾患を中心とした診療体制の充実を進めています。今後は、前立腺生検や膀胱腫瘍切除術、前立腺切除術などの経尿道的手術、低侵襲治療である経尿道的前立腺吊り上げ術の導入を目指し、地域のニーズを重視しながら、当院で対応できる検査・治療を段階的に増やしてまいります。

放射線科

放射線科

特任副院長 二宮 克彦

2026年度 医師紹介



特任副院長
二宮 克彦
(放射線診断・消化器内視鏡)



部長
吾妻 佐奈江
(放射線診断・消化器内視鏡)

放射線科は専門医2名の常勤体制で、CT、MRI、胸部X線写真の読影に加え、消化器内科医が不在のため消化器系の検査・治療も主体となって施行しています。午前中は両者とも内視鏡検査に専念しているため、大学放射線科に読影業務の支援をいただいています。2025年度は、CT総件数が8,747件で前年度より減少、心臓CTと脊椎CTは増加しました。MRI総件数は3,326件で軽度増加、上部内視鏡検査は3,896件で微減、大腸内視鏡検査は1,029件で初めて1,000件を突破しました。大腸ポリペクトミーは112件、胃腸のESDは21件でした。今後も、患者さんへの丁寧な対応と説明、紹介患者さんへの迅速かつ正確な診断結果報告、質の高い検査と読影、苦痛の少ない内視鏡検査と治療を目標に、地域に貢献し信頼される放射線科を目指します。

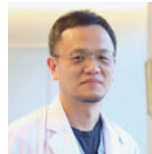
麻酔科

麻酔科

主任医長 葛川 洋介

2024 年度から常勤医師 2 名体制で診療を行っています。整形外科、産婦人科の手術件数が増加し、特に脊椎手術の増加により、全身麻酔件数が大幅に増加しました。近年、手術件数は増加傾向にあり、今後も増加が予想されます。今後もこれまで通り、患者さんの安全を最優先に考え、より質の高い医療を目指します。また、救急救命士の気管挿管実習を引き続き行い、地域にも貢献できる手術室を目指します。

2026 年度 医師紹介



主任医長
葛川 洋介



医長
越智 香織

歯科・口腔外科

歯科・口腔外科

医員 児島 さやか

現在歯科は、常勤歯科医師 1 名、非常勤歯科医師 3 名、歯科衛生士 4 名、受付 1 名で業務にあたっています。一般歯科治療、周術期における口腔機能管理、病棟での口腔ケアに加え、有病者の歯科治療や親知らずの抜歯、口腔粘膜疾患、顎関節症、口腔外傷などにも対応しています。2024 年 6 月からは地域包括ケア病棟の入院患者を対象に口腔ケア介入を開始し、2025 年 4 月から PFM との連携により、整形外科領域の周術期患者への介入が増加しました。今後も地域歯科診療支援病院として、一般歯科診療所での対応が難しい基礎疾患を有する患者や障害児・障害者の受け入れを継続し、口腔ケアや周術期・回復期の口腔機能管理を通して医科歯科連携を推進し、地域医療への貢献に取り組んでまいります。

医師紹介



医員
児島 さやか
(一般歯科・口腔外科)

学会発表・論文発表

内科

学会発表

1) 中矢雄一郎、中村真胤、小池翔太、森 弥華、川又萌子、榎本大次郎、入田 純、森 英城、大蔵隆文、風谷幸男

FFR 陽性の左前下行枝中等度狭窄に対して PCI 後に FFR angio による検討を行った一例

第 31 回日本心血管インターベンション治療学会中国四国地方会 (2025 年 9 月 6 日 岡山)

2) 小池翔太、中村真胤、中矢雄一郎、森 弥華、川又萌子、入田 純、森 英城、風谷幸男

有症候性鎖骨下動脈狭窄症に対して経皮的血管形成術を施行した 2 例

第 31 回日本心血管インターベンション治療学会中国四国地方会 (2025 年 9 月 7 日 岡山)

3) 中村真胤、中矢雄一郎、小池翔太、森 弥華、川又萌子、入田 純、榎本大次郎、森 英城、風谷幸男、大蔵隆文

末期腎不全の腕頭静脈狭窄に対する PTA 時に血管内視鏡を施行した 2 症例

第 38 回日本心臓血管内視鏡学会総会 (2025 年 9 月 27 日 広島)

4) 越智 渉、中村真胤、中矢雄一郎、小池翔太、森 弥華、川又萌子、入田 純、榎本大次郎、風谷幸男、大蔵隆文

CT 検査で偶然発見された右鎖骨下動脈異常、両頸動脈幹、右椎骨動脈異常の一例

第 133 回日本内科学会四国地方会 (2025 年 11 月 30 日 香川)

5) 高木亮斗、入田 純、赤澤祐介、中矢雄一郎、小池翔太、森 弥華、川又萌子、榎本大次郎、森 英城、太宰康伸、風谷幸男、大蔵隆文

低侵襲コイル及びデバイス塞栓術を施行した左右冠動脈肺動脈瘻の一例

第 127 回日本循環器学会四国地方会 (2025 年 12 月 6 日 徳島)

小児科

学会・研究会・講演会発表

- 1) 渡辺智也、吉松佳祐、牧野 景：重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) の 12 歳女児の一例 西条小児科医会 (2025 年 5 月 西条)
- 2) 吉松佳祐、渡辺智也、牧野 景：日常診療で出会う内分泌疾患 西条小児科医会 (2025 年 9 月 西条)
- 3) 渡辺智也：抗 MOG 抗体関連の両視神経炎に対して血漿交換が奏功した 8 歳女児の 1 例 第 77 回中四国小児科学会 (2025 年 11 月)
- 4) 牧野 景、吉松佳祐、渡辺智也：小児の下痢について 西条小児科医会 (2025 年 11 月 西条)
- 5) 吉松佳祐、渡辺智也、牧野 景：やせ願望のない摂食障害の一例：西条小児科医会 (2026 年 3 月 西条)

外科

論文

- 1) Katsuya Watanabe, Taro Oshikiri, Masumi Takamoto, Yusuke Ogi, Kei Ishimaru, Shigeru Koga, Motohira Yoshida, Satoshi Akita, Satoshi Kikuchi, Kyosuke Habu, Kenji Takagi and Yuji Watanabe
Simultaneous resection of local advanced gastric cancer and pelvic Solitary Fibrous Tumor: a case report
愛媛医学 Vol.44 No.2 76-80 2025
- 2) Katsuya Watanabe, Taro Oshikiri, Kyosuke Habu, Yusuke Ogi, Hiroki Sugishita, Satoshi Akita, Motohira Yoshida, Shigehiro Koga, Kei Ishimaru, Yuji Watanabe
Oncological merits of intracorporeal anastomosis versus extracorporeal anastomosis for right-sided colon cancer
Surgery today published online: 24 May 2025
- 3) Kyosuke Habu, Yosuke Matsuoka, Hiromi Hiyoshi, Jun Nakayama, Katsuya Watanabe, Sota Tate, Tomohisa Sakaue, Junko Murai, Konomu Uno, Hirotada Nishie, Eiji Kubota, Hiromi Kataoka, Takashi Joh, Yuji Watanabe, Taro Oshikiri, Shigeki Higashiyama
KLHL5 Contributes to Colorectal Cancer Cell Survival by Promoting Cell Cycle Progression and Suppressing Apoptotic Cell Death
Cancer Science, 2025; 116:2444-2456
- 4) 田淵 諒介、赤本 伸太郎、大西 一穂、宮地 太一
電解質喪失症候群を呈した絨毛腺腫を伴い同時性肝転移を有する進行直腸癌の 1 例
日本大腸肛門病学会雑誌 2025 年 78 巻 8 号 p. 336-341

整形外科

学会発表

- 1) 福田高彦、竹田治彦：大腿骨二重骨折の一例 第 58 回中国四国整形外科学会 (2025 年 11 月 8 日 鳥取)

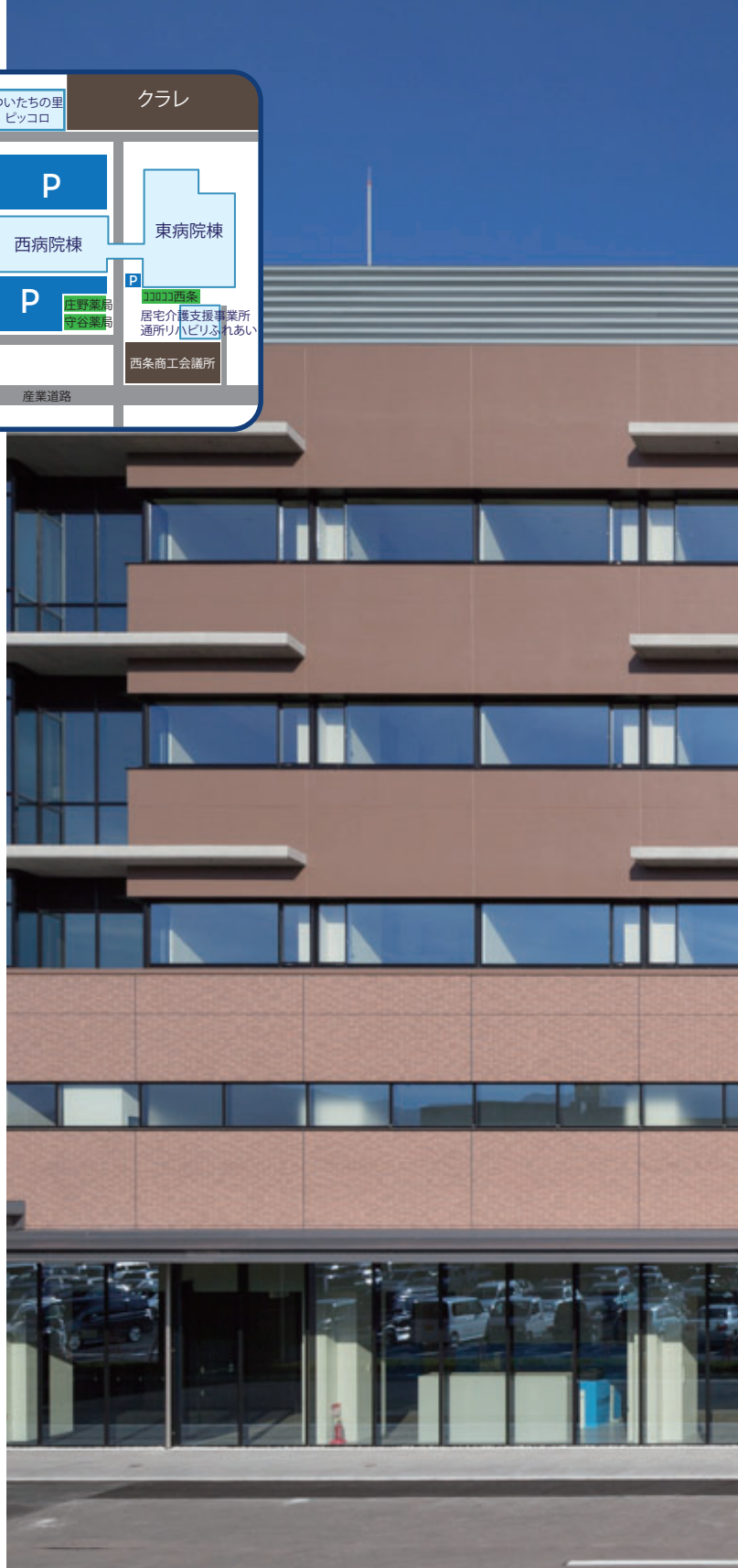
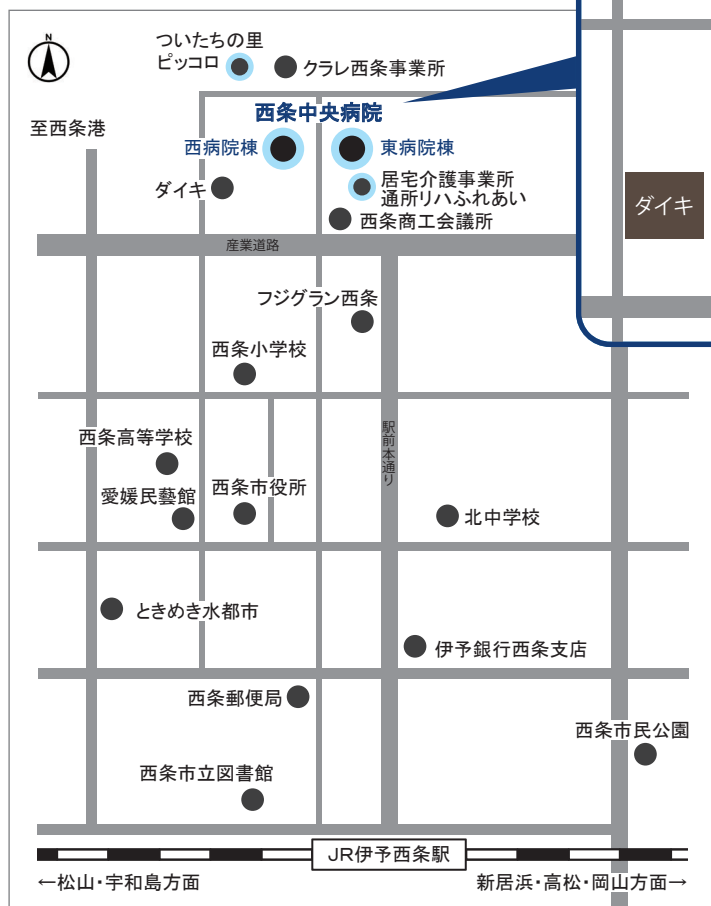
医療機関向け広報誌「まんなか」



ホームページのバックナンバーより
インタビュー全文をお読みいただけます。
https://www.saijo-c-hospital.jp/category/saijo_c_mannaka/



周辺MAP



受付時間

午前 8:00～12:00

午後 13:00～16:30

※第2・4水曜日は午後休診
第1・3・5土曜日は終日休診

診療時間

午前 9:00～

午後 14:00～

受付・診療時間は診療科により異なります
詳しくは当院ホームページにてご確認ください



外来案内



社会医療法人 同心会

西条中央病院

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市804番地

TEL 0897-56-0300 FAX 0897-56-0301

<https://www.saijo-c-hospital.jp/>